



村小だより

平成31年1月11日発行

～迎春 2019年「己亥(つちのと・い)の年」を迎えて～

校長 鈴木 正美

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしく願いいたします。

2019年元日は、雪が舞う朝を迎えました。しかし、風も弱く穏やかささえ感じる天候でした。何となく今年もいい年になりそうな予感がしたのは私だけだったでしょうか。

今年も村上市元旦マラソン大会の開会式に出席させていただき、自身の新年をスタートさせました。やる気と元気あふれる大勢の強者たちの中に、村小っ子や村小職員や保護者の皆様の姿も見られ、嬉しい気持ちでいっぱいになりました。また、滅多に見られない「小国町の獅子舞」まで拝見し、血が騒ぐとともに、一年の始まりを肌で感じて心改まる思いでした。

7日、3学期始業式。子どもたちはいつものように元気に登校してくれました。うれしい限りです。3学期は今年度を「まとめる学期」であり、次年度へ「つなげる学期」でもある重要な時期です。わずか52日ですが、子どもたちには雪や寒さに負けず、安全で元気に活動しながら、自分の成長を確かめ、補強し、次への自信と希望につなげてほしいと切望しています。

<始業式校長講話から(抜粋)>

3学期は、1年をまとめ、締めくくる大事な学期です。昔から「終わりよければすべてよし」「有終の美を飾る」など、物事の最後をしっかりとまとめ、締めくくることは、とても大事なことでされてきました。では、そうなるために、大切なことを三つお話します。

一つ目は、「**進級・進学**の心構えをしっかりとつこと」です。次の学年や学校に進むまでに、自分はこのんだという強い気持ちをもって努力することが大切です。特に、6年生は村小のリーダーとしての務めを5年生にしっかりと引き継ぐと同時に、一歩大人の仲間入りをする心構えを、1年生から5年生も、一つ上の学年になる心構えが必要です。中でも、5年生は6年生に代わって全校をリードしていく意欲と力が必要です。6年生からしっかりと受け継いで、がんばってくれることを期待しています。

二つ目は、「**学習のまとめ**」です。学習したことが「分かる・できる」ようになって、次の学年に進まなければなりません。3学期は、1年間の復習が多くなるので、自分の得意な教科はもちろん、苦手な教科の勉強もしっかり復習してください。学習成果を確かめる場として、全校で2月に学力テストがあります。また、5年生は6年生になるとすぐに全国学力・学習状況調査で、6年生も進学するとすぐに学力テストで、「これまで学習した内容や力が身に付いているか」を調査されます。3学期にがんばる分も含め、これまでの学習や活動の成果を、いろいろな場で発揮できるよう、まとめをしっかりとしてほしいと思います。

三つ目は、「**健康づくり**」です。3学期は、運動不足になりがちです。エネルギーとしての朝ごはん、給食をしっかり食べることはもちろんですが、休み時間はみんなで遊んだり、縄跳びをがんばったりして身体を動かす運動を心がけ、丈夫な骨をつくってください。また、インフルエンザや風邪も流行しがちな季節です。うがいや手洗い、空気の入換えなど病気の予防に努めてください。

本年もチーム村小として全職員で知恵と力をふり絞り、精一杯務めさせていただきます。これまでと変わらぬご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

